

研究成果の公表時における記載事項について

1. 分析機器部門の機器を利用した場合

分析機器部門の機器を利用して得られた研究成果を論文や紀要、学会発表等で公表する際は、機器名と組織名（分析機器部門）を謝辞に明記していただきますようお願い致します。

謝辞の例文

The authors wish to acknowledge Division for Medical Research Engineering, Nagoya University Graduate School of Medicine for usage of [name of facility].

2. 技術職員が専門的な知識や技術に基づいて、研究遂行上必要な工程を技術的に支援した場合

技術職員から受けた技術支援で得られた研究成果を論文や紀要、学会発表等で公表する際は、研究支援を実施した技術職員の氏名と所属（全学技術センター）を謝辞に明記していただきますようお願い致します。

謝辞の例文

We thank Mr./Ms./Dr. XXX (Technical Center, Nagoya University) for their technical support and data acquisition.

3. 技術職員が技術支援に付随して、実験計画立案、データ解析、論文等における実験項の執筆や図表の作成等、研究成果の重要な部分を為す貢献をし、研究者単独では対応できない成果に対する説明責任を負う場合

技術職員を研究に参画した研究協力者として取り扱い、研究者が研究成果を論文や紀要、学会発表等で公表する際は、技術職員を共著者・共同発表者に加えることを前提として、研究協力者およびその他の関係者と協議・検討をお願い致します。